

## 児童の感想文（一部抜粋）

- ・この授業で分かったことは、スマートフォンやタブレットなどで見るニュースの記事が、元々は新聞記事だということです。いつも何気なくその記事を読んでいたけれど、新聞が元だと知って驚きました。なので、これからはネットニュースだけでなく、新聞も読みたい。
- ・私が興味をもったことが4つあって、1つ目は5W1Hで、「いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのように」という単語で、5W1Hは生活をする会話の基本だから、私も守っていきたくし、大事にしたい。2つ目はインタビューをする時間が少しだった場合、質問を何個か考えているのにすごくびっくりしたし、テレビに似ていると思いました。3つ目は、写真の撮り方で、発表を聞いている時に、暗いのと明るいのでは、明るい方が美味しそうに写っていたからびっくりしたし、構図などに気を配るだけでも良い写真を撮ることができるから、興味をもちました。4つ目で信頼性が大切だと分かって、テレビと同じようにフェイクニュースを新聞にあげてしまうと、混乱が起きたり、大変になったりしてしまうから SNS などのニュースは本当かうそかを見抜くことが大事だと分かった。そして、うその情報を見抜かないと命に関わるから本当の情報を書いていると思った。びっくりしたことで、テレビと同じで「人権・公正・公平」を守って作られていることも分かったから、どんな人が読んでも分かりやすいと分かった。
- ・私は家で新聞はとっているけれど、あまり今まで読んでいませんでした。でもこれをきっかけにして新聞という情報のライフラインを少しでも読めるようになりたいです。そして、記者の写真の撮り方に感激しました。私も写真が好きなのでお手本にしたいです。
- ・新聞をたまに読んでいるけど、もっと簡単に作られていると正直思っていました。でも、話を聞いてみたらたくさんの方が関わっていたり、内容を定めるだけなのに、たくさんある中からいろいろ考えて写真を載せたりしているのだということが分かりました。とても貴重な話を聞けて、とても嬉しかったです。
- ・今までは新聞は記者の人が全部デザインするものだと思っていたけれど、三好さんの話を聞いて多くの方が関わっているということが分かりました。また、大人の新聞は難しそうだと思っていたけど、興味のある記事から読んでみようと思います。
- ・普段何気なく読んでいた神戸新聞が三好さんなどの記者や編集者などいろいろな人が何時間もかけて作っていることに驚いた。新聞はインターネットの情報よりも正確で自分の地域についても詳しく知れる。このようなメリットを全国に伝えて、もっと新聞を読む人が増えたら三好さんも喜ぶと思う。三好さんが頑張って作ってくれていることに感謝して、情報を正確に集めていきたい。
- ・いつも新聞は家に届くけど、その新聞は朝早くに届いていてすごいなと思っていただけで、届けられるまでの方がもっと大変だったからすごいと思った。それに写真を撮る時も対角線構図や三角構図などを意識しているなんてすごいと思った。実際に自分もあとでインタビューのカメラマンをしたけれど、とても難しかったからすごいなと思った。自分も新聞を届ける人、作る人になりたいなと思いました。
- ・今回は初めて情報はライフラインと一緒に、なくなると暮らせないと知りました。新聞をつくるのにたくさんの方が関わっており、文だけでなく写真も工夫して撮るそうです。新聞は分かりやすいように書かれているので見出しだけでも見てみたいです。新聞を作っている人たちの気持ちも大切にして情報と向き合っていきたい。